広報
よいち
２０１３
（平成２５年）
8
No.748

にぎやかに まちを彩る ソーラン節

７月６日（土）・７日（日）の２日間にわたって開催されました第４５回北海ソーラン祭り。期間中は天候にも恵まれ、各種模擬店や様々なイベント、ステージショーを楽しむ方々でにぎわいました。

初日に行われたオン・パレードでは、３年ぶりにお目見えした山車６基が踊りに華を添え、ソーラン踊りコンテストでは余市協会病院がソーラン大賞を獲得しました（写真上、左下）。

２日目はニッカ工場内の「ソーランふれあい広場」で、ステージショーや名産品争奪ビンゴゲームが行われ、夜には約４，０００発が彩る花火大会が催され、盛況のうちに終了しました。

今月の注目記事

◆人事行政の運営等の状況（Ｐ２・３）
◆「第63回社会を明るくする運動」、「第29回余市町青少年健全育成」標語・作文入選作品（Ｐ４）
◆「いきいき体力測定会」のお知らせ（Ｐ５）
◆新ＡＬＴ（外国語指導助手）来町（Ｐ６）

【主な目次】

健康と暮らしの情報 ……Ｐ９
募集・お知らせ ……Ｐ１０・１１
けんこうひろば……Ｐ１２
余市町でおこったこんな話 ……Ｐ１３
生涯学習だより ……Ｐ１４・１５

人事行政の運営等の状況

「余市町人事行政の運営等の状況の公表に関する条例」に基づき、平成２４年度の職員の採用、退職や職員数の状況、給与の状況等について、次のとおりその概要を公表します。また、給与・定員管理等の状況については、詳細なデータがまとまり次第ホームページで公表する予定です。

1 職員の任免及び職員数

①採用と退職等の状況（平成２４年度）

区　分	採　用	離職							内部転入
		退職				免職			
		定年	勧奨	死亡	自己都合その他	分限	懲戒	失職	
一般行政職	11人	12人	3人	1人	5人		1人		1人
技能労務職		1人							

②職員数の状況（各年4月1日現在）

区　分	職員数	対前年増減数	主な増減理由
22年度	214人	△7人	退職者の不補充
23年度	208人	△6人	
24年度	203人	△5人	
25年度	193人	△10人	

※職員数は、国が行う定員管理調査による職員数であり、教育長を含んだ数値です。（ただし、臨時職員・非常勤職員除く。）

2 職員の給与

①人件費の状況（普通会計決算）

区　分	住民基本台帳人口（H 25.3.31 現在）	歳出額 A	実質収支	人件費 B	人件費率 B／A	23年度の人件費率
24年度	20,571人	151億5860万円	4億0039万円	17億2597万円	11．4%	12．0%

※　普通会計とは、一般会計に各種特別会計（水道事業会計を除く）を合算したものです。

②職員給与費の状況（一般会計、各特別会計、水道事業会計予算）

区　分	職員数A	給与費				一人当たり給与費 B／A
		給　料	職員手当	期末・勤勉手当	計　B	
25年度	193人	7億2956万円	1億2761万円	2億7075万円	11億2792万円	584万円

※1．職員数、給与費は当初予算の積算上の数値です。
　2．職員手当には退職手当を含みません。

③初任給及び経験年数別平均給料月額の状況（平成25年4月1日現在）

区　分		初任給	経験年数		
			10年以上15年未満	15年以上20年未満	20年以上25年未満
一般行政職	大学卒	172,200円（166,800円）	261,300円	298,900円	335,800円
	高校卒	140,100円（135,700円）	205,800円	266,400円	311,200円

※初任給欄の（　）内の数値は、独自削減後の額です。（平成20年度から）

④職員手当の状況

ア　期末手当・勤勉手当（平成24年度支給実績）

区　分	余市町			国		
	期末手当	勤勉手当	合計	期末手当	勤勉手当	合計
6月期	1.225月	0.675月	1.900月	1.225月	0.675月	1.900月
12月期	1.375月	0.675月	2.050月	1.375月	0.675月	2.050月
合計	2.600月	1.350月	3.950月	2.600月	1.350月	3.950月

※職制上の段階、職務の等級による加算措置があります。

イ　その他の主な職員手当（平成２４年度支給実績）

区　　分	内　　容
扶養手当	配偶者は 13,000 円、配偶者以外の扶養親族は各１人につき 6,500 円（配偶者がいない場合は、そのうち１人は 11,000 円、満 16 歳の年度初めから満 22 歳の年度末までの子がいる場合１人につき 5,000 円加算）、扶養親族でない配偶者がいる場合については一人目のみ 6,500 円（国と同じ）。
通勤手当	【通勤距離が 2km 以上に限る】 ・交通機関利用者は55,000円を限度に支給。 ・交通用具（自動車等）使用者は距離により2,000円から　最高24,500円を支給(国と同じ)。
住居手当	・借家などの場合(家賃12,000円を超える者が対象)は、27,000円を限度に支給(国と同じ)。 ・持家の場合は5,000円を支給。
特殊勤務手当	平成 17 年４月から制度を全廃。
超過勤務手当	正規の勤務時間を超えて勤務した職員に支給。

※他に宿日直手当、管理職手当（平成 18 年４月から 50%の抑制措置を実施）などがあります。

3 職員の勤務時間とその他の勤務条件

①勤務時間（標準的なもの）

１週間の勤務時間	開始時刻	終了時刻	休憩時間	休息時間
38 時間 45 分	午前８時 45 分	午後５時 15 分	正午～午後０時 45 分	平成 19 年４月１日から廃止

※従前の休息時間は、午後０時 45 分～午後１時でした。

②年次有給休暇の取得状況（平成 24 年１月１日～ 12 月 31 日）

総付与日数　A	総取得日数　B	全対象職員数　C	平均取得日数 B／C	消化率 B／A
7,661 日	2,206 日	202 人	11．０日	28．7%

※１．総付与日数には、前年からの繰越分を含みます。
　２．全対象職員数とは、平成 24 年１月１日から 12 月 31 日までの全期間在職した一般職員の数です。
○町長、副町長、教育長を除く

4 職員の分限及び懲戒処分

①分限処分

分限処分とは、公務能率を維持するための制度で、職員の身分保障を前提としつつ、その職責を十分に果たすことが出来ない場合に、職員の意に反する不利益な身分上の変動をもたらす処分をいいます。種類としては、降任、免職、休職及び降給がありますが、平成２４年度は疾病による２名の休職処分、１名の降任処分者がありました。

②懲戒処分

懲戒処分とは、職員の義務違反に対する道義的責任を問うことにより、公務における規律と秩序を維持することを目的とする処分をいいます。戒告、減給、停職、免職の処分がありますが、平成２４年度は１名の免職処分、３名の減給処分者がありました。

5 服務規律の遵守

地方公務員法において、「すべての職員は、全体の奉仕者として公共の利益のために勤務し、かつ、職務の遂行に当っては、全力を挙げてこれに専念しなければならない」と規定されています。また、法令及び上司の職務命令に従う義務、信用失墜行為の禁止、職務専念義務、秘密を守る義務、政治的行為の制限、争議行為等の禁止など、さまざまな義務や制限が課せられています。

6 職員の研修

研　　修　　内　　容	受講者数
専門・政策（管理・指導能力、クレーム対応、モチベーション、法令実務等）	44 人
職場研修（プレゼンテーション、メンタルヘルス、コンプライアンス、コーチング）	137 人
その他（新規採用・初級・中級）	12 人

7 職員の福利厚生

町では、職員の相互扶助や健康増進を図ることを目的に「余市町役場職員福利厚生会」を組織しており、会員数は 206 人、会員掛金（給料の 3/1,000）の総額は 2,383 千円、町からの助成金は 100 千円となっており、会員掛金と町からの助成金の負担比率は、1:0.04 になっています。

また、道内の市町村職員の福祉増進等を図ることが目的の「北海道市町村職員福祉協会」にも加入しております。

任命権者と公平委員会

条例に基づき、議会、選挙管理委員会、監査委員、教育委員会、農業委員会の各任命権者から受理した人事行政の運営等の報告内容は、前記の数値等に含まれて町において把握されているものと同様でした。また、公平委員会からは「勤務条件に関する措置の要求の状況」「不利益処分に関する不服申し立ての状況」として、後志管内では申し立てがなかったことが報告されています。

「第63回　社会を明るくする運動」
「第29回　余市町青少年健全育成」　標語・作文入選作品

標語の部

◎小学生

金賞　考えよう　やっていいのか　悪いのか　大川小四年　大宮蒼太
銀賞　いじめなし　みんなニコニコ　いいえがお　大川小四年　大場沙那
銅賞　「いいんだよ」　いわれるだけで　あんしんだ　黒川小四年　大崎華

◎中学生

金賞　誰かやる　待っていないで　自分から　旭中三年　轟木ほたる
銀賞　支えるよ　僕があなたの　杖代わり　西中一年　山科匠
銅賞　いじめダメ　治せない傷　作るから　西中三年　竹下一輝

◎高校生

金賞　ネットより　リアルでつなごう　仲間の「輪」　北星余市高三年　岩田梨花
銀賞　それぞれの　少しのガマンが　生む笑顔　北星余市高一年　今堀桃花
銅賞　自分だけと　許す自分を　見直そう　北星余市高一年　山口優介

作文の部

◎小学生

最優秀賞　思いやりの輪　黒川小六年　木島早希
優秀賞　身近な幸せ　大川小六年　宮井遊

◎中学生

最優秀賞　たった一言から　東中三年　大槻奈緒
優秀賞　暖かい友達とはどんな友達　東中一年　篠原柊海

国民健康保険・後期高齢者医療のお知らせ

◆国民健康保険税・後期高齢者医療保険料を年金天引きで納付されている方へ

国民健康保険税または後期高齢者医療保険料を年金から天引きで支払われている方（特別徴収といいます）は、ご希望により納付方法を口座振替に変更することができます。

ご自分の指定した金融機関からの振替納付を希望の方は、次の書類を持参して保健課窓口へ届出ください。

《届出に必要なもの》

- 通帳届出印（銀行印）
- 窓口にいらした方の印（スタンプ印は使用できません）
- 金融機関の預貯金通帳（町内にある金融機関及び北洋銀行本・支店）
- 健康保険証

※ゆうちょ銀行（郵便局）をご利用の方は、保健課窓口に届出後、ゆうちょ銀行窓口に口座振替の依頼申請が必要となります。

納付方法	支払回数	納付日
年金天引きにより納付する場合	６回（年金支給月）	年金支給日
口座振替により納付する場合	８回（７月から翌年２月）	25日（土日、祝日の場合翌日）

※選択による年額の変更はありません。

ご注意ください！

口座振替に変更しても、残高不足などの理由で振替が出来なかった場合、次年度以後は口座振替がご利用出来なくなります（次年度以降の納付は年金天引きとなります）。口座振替を選択された方は、預貯金の残高不足が生じないようご注意ください。

ご不明な点がありましたら、保健課医療給付グループまでご連絡ください。☎２１―２１２１

余市町介護予防教室
よいち・地域まるごと元気アッププログラム運動教室

「いきいき体力測定会」のお知らせ

～自分自身の体力を知り、自分に合った運動をみつけましょう～

●参加された方には、北翔大学生涯スポーツ学部が測定結果に基づき体力傾向を分析し、一人ひとりに合った安全で最適な運動プログラムを紹介し、またアドバイスをします。

1．対 象 者　概ね６０歳以上の町民の方（ご近所お誘い合わせのうえご参加ください。）

2．開催日時及び会場

実　施　日	実　施　時　間	会　　場
８月26日（月）	10：00～12：00	中央公民館・福祉センター
	13：30～16：00	中央公民館・総合体育館
９月　３日（火）	10：00～12：00	中央公民館・総合体育館
	13：30～16：00	福祉センター

◆都合に合わせて直接会場にお越しください

3．測定内容　身体測定・血圧測定・体力測定（握力、柔軟性、歩く速さ、体のバランスなど７項目）
◆スタッフ：北翔大学生涯スポーツ学部の先生・学生
◆昨年度測定された方は、測定結果の比較ができます。

4．そ の 他　会場へは、動きやすい服装・上靴持参でお越しください。

5．問 合 せ　余市町　高齢者福祉課 高齢者福祉グループ（☎ ２１-２１１９）
保健課 保健指導グループ（☎ ２１-２１２２）
余市町教育委員会　社会教育課 社会教育グループ（☎ ２３-５００１）

6．実施主体　余市町

7．実施事業者　特定非営利活動法人　ソーシャルビジネス推進センター

「よいち・地域まるごと元気アッププログラム」は、小樽商科大学・北翔大学・コープさっぽろと余市町が協働して「産学官連携事業」として昨年度まで開催しておりましたが、今年度からは介護予防教室の一環として位置づけ、高齢者の方を対象とした事業として「体力測定会」・「体力別の運動教室」を開催いたします。
いつまでも元気で活力のあるまちであり続けるために、この事業を通じて高齢者の方の健康づくりと介護予防の促進を図ってまいります。

「児童手当の現況届」忘れていませんか？

「児童手当の現況届」は、年に１回、児童手当を受給している全ての方々に提出していただく必要のある届けです。受給者の方々には、６月上旬に必要な書類を送付致しておりますが､まだ提出されていない方は、大至急提出をお願いします。

この届けが提出されなければ、前年の所得状況等を確認することができず、受給資格が再審査できない為、６月以降の児童手当の支給が差し止めになりますので、ご注意ください。

「児童扶養手当の現況届」の提出について

「児童扶養手当の現況届」は、年に１回、児童扶養手当を受給している全ての方々に提出していただき、前年の所得状況や８月１日現在の養育状況等を確認し、受給資格を再審査するための届けです。

受給者の方々には、提出に必要な書類を８月上旬に送付致しますので、期限までに提出してください。

なお、期限内に現況届の提出がない場合は、８月以降の児童扶養手当の支給が差し止めになりますので、忘れずに提出してください。

◆提出期限　８月３０日（金）
◆問合せ　町民福祉課 民生年金グループ
☎２１－２１２０

排水設備工事責任技術者試験のお知らせ

余市町では、排水設備指定工事店の資格要件に「排水設備工事責任技術者制度」を導入しており、この制度における排水設備工事技術者につきましては、試験による資格取得が必要です。このたび、北海道地方下水道協会では、排水設備工事責任技術者試験を次のとおり行います。（試験講習会はありません）

なお、既に登録している方は、受験の必要はありません。

○名　　称　平成25年度 北海道排水設備工事責任技術者試験
○日　　時　10月24日（木）　午後１時30分～
○場　　所　札幌市
○受 験 料　5,000円
○受付期間　８月26日（月）～９月４日（水）
※土・日曜日は除く
○そ の 他　試験用問題集・テキストが販売されています（任意購入）。必要な方は下記まで直接お問合せください。
○ご注文先　公益社団法人　日本下水道協会 総務課 図書係　☎０３－６２０６－０２５１

◆問合せ　下水道課 設備指導係　☎２１－２１２９

▲▽ 国民年金からのお知らせ△▼

国民年金の受給額は、資格期間や納付状況などで異なります。
今回は、大部分の方が受給する老齢基礎年金についてご案内します。

～　老齢基礎年金の受給資格とは？～

最低２５年の資格期間（※）を満たした場合に受給権が発生します。

＜資格期間（※）に算入される期間＞
① 保険料納付済み期間
② 保険料全額免除期間
③ 第２号被保険者期間（厚生年金や共済年金等の加入期間）
④ 第３号被保険者期間（昭和６１年４月以降で、③の方に扶養される配偶者）
⑤ 合算対象期間（カラ期間・・・国民年金の強制加入対象でなかった期間）
（例）昭和６１年３月以前で、厚生年金等に加入していた方の配偶者など、いくつかの場合があります。

なお、保険料の納付猶予や一部免除（半額免除など）を受けていて、納付すべき保険料を未納の場合は、資格期間に算入されません。

～　任意加入制度について　～

国民年金の被保険者期間は２０歳から６０歳までですが、６０歳までに老齢基礎年金の受給資格期間（２５年）を満たしていない場合や、納付済期間が４０年より少ないため老齢基礎年金を満額受給できず、かつ厚生年金・共済年金に加入していない場合は、６５歳までの期間を申出により国民年金に加入して保険料を納めることができます。

◆問合せ　町民福祉課 民生年金グループ　☎２１－２１２０

調理師有資格者の方は町に登録を

町では、日々代替として勤務していただく調理師を求めています。
調理師の資格を有し現在及び将来働くことを希望される方は、登録をお願い致します。
町に登録しますと、保育所で調理師を必要とする時、御相談の上勤務していただきます。
詳細についてはお問合せください。

◆問合せ　町民福祉課 児童福祉対策室　☎２１－２１２０

新ＡＬＴ（外国語指導助手）来町！

現在、本町では２名のALTが活躍していますが、平成23年から勤務していたミハエル・パパミカイルさんが任期満了により７月３１日で退職し、代わって、８月からは新ＡＬＴとしてローレン・ビショップさんが勤務します。

ローレンさんは英国ランカシャー州の出身で、ランカスター大学を卒業し、現在２２歳です。日本の歴史や文化に興味があり、折り紙や茶道に挑戦してみたいとのことです。また、天文学が好きで、宇宙記念館へ行くことを楽しみにしています。

学校での授業は勿論、国際交流等での活躍も期待されます。町で見かけた方はどうぞ声をかけてあげて下さい。

ツール・ド・北海道 2013 大会のお知らせ

９月14日（土）から16日（月・祝）までの３日間、余市町を含む道央地域を中心に３つのステージにわけて「ツール・ド・北海道2013」が開催されます。

余市町は９月16日（月・祝）に開催される第３ステージに該当し、選手団は倶知安町をスタートして国道３９３号を通り赤井川村から余市町、仁木町そして再び赤井川村を通過し、小樽市朝里川温泉地区にある望洋サッカー場前のゴールを目指します。

なお、詳細につきましては、「広報よいち９月号」でお知らせいたします。

◆問合せ　企画政策課 政策グループ
☎２１－２１４２

◆◇局地的大雨から身を守るために◇◆

夏には発達した積乱雲（雷雲）が現れます。積乱雲の大きさは数ｋｍ～十数ｋｍなので、３０分から１時間程の短い時間ですが、狭い地域にバケツをひっくり返したような雨を降らせることがあります。

このような雨を局地的大雨といいますが、川で急激に水かさが増えたり、周囲より低い場所が水に浸かるなど、あっという間に危険な状態になる場合があります。自分の居る場所や周囲の状況に気をつけてください。

特に、雷注意報が出ているときは空の状態に気をつけて、真っ黒い雲が近づいて急にあたりが暗くなったり、雷が鳴ったり、大粒の雨やひょうが降り出したようなときは、川のそばから離れたり、地下室やアンダーパスなど水の集まりやすい場所に近づかないなど、迅速に危険を避ける行動を取ってください。

◆問合せ　札幌管区気象台 天気相談所
☎０１１―６１１―０１７０

気象庁からのお知らせ
～特別警報が始まります～

気象庁は、平成２５年８月３０日（金）午前０時に「特別警報」の運用を開始する予定（※）です。
（※）開始日は後日政令で正式に決定します。

【特別警報とは】

気象庁はこれまで、大雨、地震、津波、高潮などにより重大な災害の起こるおそれのある時に、警報を発表して警戒を呼びかけていました。これに加え、今後は、この警報の発表基準をはるかに超える豪雨や大津波等が予想され、重大な災害の危険性が著しく高まっている場合、新たに「特別警報」を発表し、最大限の警戒を呼びかけます。

特別警報が出た場合、お住まいの地域は数十年に一度しかないような非常に危険な状況にあります。周囲の状況や市町村から発表される避難指示・避難勧告などの情報に留意し、ただちに命を守るための行動をとってください。

◆問合せ　気象庁 総務部企画課
☎０３―３２１２―８３４１

余市町の空間放射線量率の状況

福島第一原子力発電所の事故による放射能汚染の拡大と北海道に泊発電所が立地していることから、町内にお住まいの皆様が安心して生活していただけるよう、また本町を訪れる方々に安全性をお伝えするため、町が平成２３年１１月７日から独自に放射線量率を測定し公表しています。

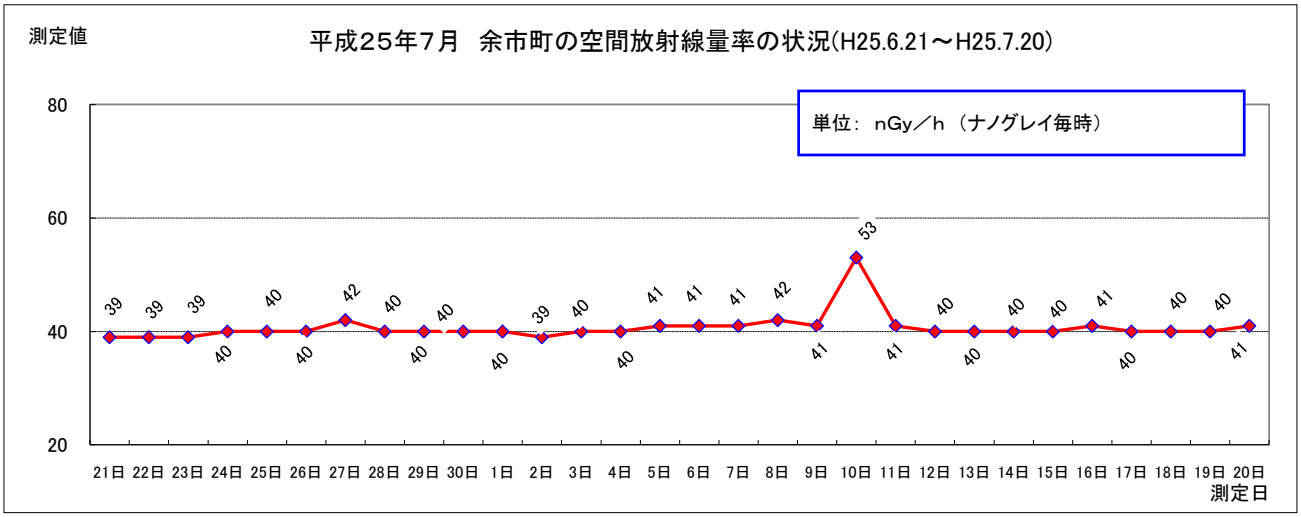
本年４月１日から北海道が設置した広域モニタリングポスト（余市町朝日）による空間放射線量率測定が開始されましたので、町独自の測定を終了し、広域モニタリングポストによる測定データを活用し公表いたします。

ただし、これまでの測定単位は、マイクロシーベルト毎時（μＳｖ／ｈ）でしたが、今後は、広域モニタリングポストでの測定単位である、ナノグレイ毎時（ｎＧｙ／ｈ）を使用します。

１Ｓｖ／ｈ（シーベルト毎時）は、１Ｇｙ／ｈ（グレイ毎時）と換算できます。

０．００１マイクロシーベルト毎時は、１ナノグレイ毎時となります。

私たちは日常的に自然界から微量の放射線を浴びていますが、通常測定される「空間放射線量率」は１０～６０ナノグレイ毎時（ｎＧｙ／ｈ）程度で、雨が降ると一時的に上昇する場合があります。



放射線の単位
Ｇｙ（グレイ）　　：物質が放射線によって受けたエネルギーを表します。
Ｓｖ（シーベルト）：人体への影響の程度を表します。

（企画政策課　☎２１―２１４２）

余市宇宙記念館からのお知らせ

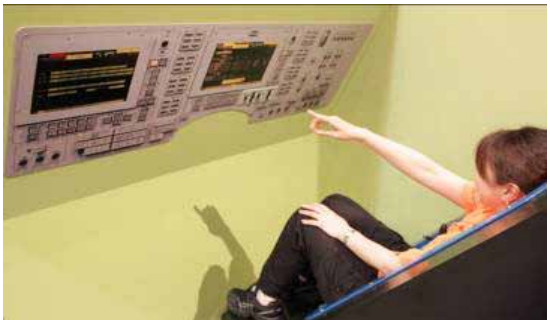
～８月行事予定のご案内～

「ロシアの宇宙技術」特別展開催中

～９月30日（月）まで～

４人の日本人宇宙飛行士を宇宙に運び、今冬には若田宇宙飛行士も搭乗。現在、宇宙に行くための唯一の手段である「ソユーズロケット・宇宙船」や「ロシア製宇宙食」等、国内では情報が少ない「ロシアの宇宙技術」を紹介。

★宇宙船コクピットを再現したコーナーでは搭乗体験ができます



宇宙船コクピット搭乗体験

★おもしろ宇宙教室、工作教室★

	講　座	内　容	日にち	曜日	時　間	定員
おもしろ宇宙教室	四季の星座について学ぶ その⑤（10回シリーズ）	夏の星座と流星について学習します。（対象：小学生以上）	４日	日	午後２時～３時30分	30
	宇宙開発の歩みと取り組みを学ぶ　その④（７回シリーズ）	ロシアのロケットや宇宙船について解説します。（対象：小学生以上）	10日	土	午後２時～３時	30
	宇宙の謎について学ぶ その④～⑦（10回シリーズ）	宇宙開発全般について解説します。（対象：小学校高学年以上）	17日・18日 24日・25日	土・日	午後２時～３時30分	30
工作教室	日時計製作	日時計を作り、昔使われていた時間の計りかたを体験します。（対象：小学生以上）	11日	日	午後２時～３時	30
	「水」ロケット製作	水と空気の力で飛ぶロケットをペットボトルで製作しロケットについて学習します。（対象：小学生以上）★10月には第2回余市「水」ロケット競技大会の開催を予定しています	17日	土	午前10時～午後１時	30

★申込みは８月１日（木）より電話で受付します。上記教室の参加には入館料はかかりません。

「宇宙食試食会」開催中！

◆内容　毛利さんが宇宙で食べた宇宙食「おもち」をご試食いただけます。

◆日時　８月18日(日)までの毎日１日３回開催（①午前11時、②午後１時、③午後３時）

◆定員　各回限定20名（希望者多数の場合は抽選）

天体観測会　その⑤

◆日時　８月10日(土)　午後７時～８時30分

◆場所　宇宙記念館裏・道の駅第二駐車場横の芝生（申込不要・現地集合・無料）

◆その他　雨や曇り空の場合は中止（記念館正面に表示いたします）。

☆不明な場合は電話でお問合せ下さい。

〈今月の上映案内〉

★「３Dシアター」

☆**「2041年、太陽系探査ミッション」**

※約10分　開館日は毎日、1時間に1回上映

☆**「４次元デジタル宇宙シアター　～Mitaka（ミタカ）～」**

※約30分・イベント上映

◆日時　８月３日(土)　１回目　午前11時～　２回目　午後２時～

★「プラネタリウム」たまには星空を見ていやされませんか？

①**「THE MOON（ザ・ムーン）～月の不思議」**【新番組です！】（約30分）

月の誕生や満ち欠けなど、月にまつわるエピソードを全天周CG映像でご紹介します。

②**「今夜の星空」**（約20分）

季節の星座や月、惑星など、その日の余市の星空を解説します。

※番組①と番組②を交互に各４回ずつ上映します。

（開館日は毎日、1時間に1回上映）

【休館日のお知らせ】

８月の休館日はありません

☆余市宇宙記念館サポートボランティアを募集しています☆

問合せ　余市宇宙記念館（☎21－2200）

健康と暮らしの情報（8月号）

子育て情報『問合せ：保健課保健指導グループ　☎21－2122』

事業名	対象者	実施日	時間	会場
1歳6か月児健診	H24年1月生まれ	8日（木）	受付12：00～12：20	福祉センター入舟分館 ☎23―4338
ママさん交流会	おおむね3歳までのお子さんとその保護者	19日（月）	10：00～12：00	中央公民館 ☎23―5001
10か月児健診	H24年10月生まれ	22日（木）	受付12：00～12：20	福祉センター入舟分館 ☎23―4338
3歳児健診	H22年3月生まれ	23日（金）		
ニコニコたまご教室（楽なお産をするために）	妊婦とその家族 ※申込みが必要です	29日（木）	13：30～15：30	中央公民館 ☎23―5001 （申込先）役場保健課 保健指導グループ ☎21―2122
4か月児健診	H25年4月生まれ	30日（金）	受付11：50～12：10	福祉センター入舟分館 ☎23―4338

健康づくり情報『問合せ：保健課保健指導グループ　☎21－2122』

事業名	実施日	時間	会場	備考
心の健康相談	8月　1日（木） 9月　5日（木）	13：30～15：30	倶知安保健所余市支所 ☎23－3104	3日前までに予約が必要です。（申込先）倶知安保健所 ※相談日は都合により変更する場合があります。 ☎0136―23―1957
認知症の介護相談	19日（月）	19：00～21：00	福祉センター入舟分館 ☎23―4338	ご自由に相談下さい。
健康相談	27日（火）	9：00～15：00	余市町役場 ☎21―2122	予約が必要です。 ☎21―2122

休日当番医『問合せ：保健課保健指導グループ　☎21－2122』

当番日	医療機関名	電話番号
4日（日）	**よいち北川眼科医院**	22―1308
11日（日）	**池田内科クリニック**	23―8811
15日（木）	**よいち整形外科クリニック**	48―5000
18日（日）	**森内科胃腸科医院**	32―3455
25日（日）	**よいちクリニック**	21―4570
9月1日（日）	**黒川町整形外科クリニック**	22―2447

※当番医の診療時間は9時～17時までです。

休日当番医は変更になることがありますので、確認してから受診して下さい。

その他の生活情報

事業名	実施日	時間	会場	備考
心配ごと相談	14日（水）、28日（水）	13：00～16：00	福祉センター入舟分館 ☎23―4338	（問合せ）余市町社会福祉協議会 ☎22―3156 ※法律相談については、事前申込み必要
育児・子育て相談	16日（金）	13：00～16：00		
無料法律相談（予約制）	13日（火）	13：30～14：30		
	21日（水）	13：00～16：00	中央公民館 ☎23―5001	事前申込み必要 役場総務課 ☎21―2111
	20日（火）	15：00～17：00	余市商工会議所 ☎23―2116	事前申込み必要 申込同左

注）福祉センター（富沢町5丁目）、福祉センター入舟分館（入舟町）、中央公民館（大川町4丁目）、倶知安保健所余市支所（朝日町）、余市商工会議所（黒川町3丁目）

募集・お知らせ

募集

農村活性化センターから

次の①、②の申込みと開催場所は、農村活性化センター（メッセ・アップルドリーム☎23―5568・FAX23―2189）です。

①りんごの花押し花サークル

◆**日時**　8月8日(木)
午前9時30分～正午
◆**講師**　村山洋子先生

②七宝焼サークル

◆**日時**　8月27日(火)
午前10時～午後3時
◆**講師**　真鍋チヤ先生

〈親子でじゃがいも収穫体験しませんか！〉

登市民農園事業の一環として「親子でじゃがいも収穫体験！」を企画いたしました。果樹園に囲まれた農園で親子そろって、1日ゆっくり楽しんでみて下さい。多くの皆様の参加をお待ちします。

◆**日時**　8月25日(日)
午前10時～正午まで
※ただし生育状態により延期の場合があります。
◆**場所**　登市民農園
（登町1939番地1）
◆**募集人員**　親子でイモ掘り体験を出来る方40組、定員になり次第締切ります。（子供は小学生以下となります。）
◆**募集期間**
8月12日(月)～16日(金)
◆**申込み**　農村活性化センター
（☎23―5568）
※汚れても良い服装で手袋・帽子等を着用願います。
※収穫したジャガイモはプレゼントします。
※収穫物の入れ物は、町が用意します。

〈各種自衛官等募集〉

自衛官候補生、一般曹候補生、航空学生、防衛大学校学生、防衛医科大学校医学科・看護学科学生等を募集します。
※細部応募資格等については、問合せください。
◆**問合せ**　自衛隊札幌地方協力本部小樽地域事務所（小樽市稲穂2―22―4樽石ビル2F）
（☎0134―22―5521）

お知らせ

〈原爆写真パネル展『原爆と人間』を開催します〉

平成2年に余市町議会で決議された「非核余市町宣言」に基づき、「余市町平和を願うまち推進事業」の一環として、被爆の状況を克明に記録した写真パネル展「原爆と人間」を今年も開催いたします。

◆**開催期間**
8月10日(土)～16日(金)
◆**開催時間**
午前9時～午後5時
ただし、最終日の8月16日(金)は、午後3時で終了させていただきます。
◆**場所**
中央公民館1階展示ホール
◆**内容**　被爆地における状況などについて記録した写真や絵などを展示
◆**問合せ**　企画政策課政策グループ（☎21―2142）

〈余市消防署からのお知らせ〉

台風に対する備え

台風は時として非常に大きな災害をもたらしますが、事前に台風の強さや進路を予測し、気象情報として発表される体制が整っているため、被害を未然に防いだり、軽減することが可能です。

台風が近づく前に、家庭においてはあらかじめ窓や扉の補強をする、避難する時に必要な非常時持出品をまとめておく、家の中で数日間すごすことができるよう水、食料を備蓄しておくなどの備えを行うとともに、普段から避難場所までの経路をしっかり確認しておきましょう。

台風が近づく危険性が高まったら、常に台風に関する情報に注意し、避難勧告や避難指示などが出された場合には早めに安全な場所に避難しましょう。

自然災害による被害に遭わないためには、災害に関する正しい知識を持ち、早めの行動を心がけることが重要です。

★住宅用火災警報器を設置しましょう！

住宅用火災警報器の設置が義務となっています。

まだ設置されていないご家庭は、設置するようお願いします。

★悪質な訪問販売等にご注意！

消防署が直接住宅用火災警報器や消火器を訪問販売したり、特定の業者に商品を斡旋し、販売を依頼することはありません。

◆**問合せ**　余市消防署予防係
（☎23―3711）

〈総合体育館から「健康教室等」のお知らせ〉

やさしく簡単にできる健康教室や、夏休み期間に親子で体を動かしてみませんか。

＝　募集・お知らせ　＝

★健康教室

①8月7日、21日、28日（各水曜日）

●かんたん貯筋トレーニング
午後1時30分～3時

●リフレッシュ健康体操
午後6時30分～8時

②8月5日、19日、26日（各月曜日）

●表情筋とゆる気功
午後1時30分～3時

★なわとび検定

8月9日、16日（各金曜日）
午後1時30分～2時30分
※いろいろなとび方を覚えて昇級認定します。

◆募集定員　各教室　定員10名（定員になりしだい締切り）

◆参加料
・健康教室…1回500円（使用料、保険料含む）
※3回セット1，300円
・なわとび検定…無料
※動きやすい服装、運動靴、タオル、飲み物は各自ご用意願います。

◆申込み　総合体育館窓口、または電話連絡により受付します。ただし、健康状態（高血圧等）に応じて、お断りする場合があります。

◆問合せ　総合体育館（☎23―5210）

〈余市手話会・後志ろうあ協会余市支部 第24回町民手話を学ぶ会（昼の部）開催〉

手話を学習することを通じて、聴覚障害者の方々が抱えている問題を共に考え、地域における福祉の増進を目的に開催します。手話に興味のある方は、ぜひこの機会にトライしてみませんか。また、過去に同等の講座を受講された方や手話学習を経験された方は、手話会への入会をお待ちしております。

◆日時　8月27日～11月19日毎週火曜日（全13回）午前10時～正午

◆参加費　無料

◆場所　中央公民館または福祉センター入舟分館

◆問合せ　余市町社会福祉協議会（☎22―3156）
余市手話会　中谷（☎22―7127）

〈2013年新婦人平和の集い～今こそ考えよう平和について～〉

◆日時　8月9日(金)午前10時～午後3時

◆会場　中央公民館101・102号室

◆内容　沖縄基地のパネル展示

◆主催　新日本婦人の会余市支部

◆後援　余市町・余市町教育委員会・北海道新聞余市支局

◆問合せ　新日本婦人の会余市支部（☎23―5242）

〈第23回 北海道余市養護学校寄宿舎「シリパ祭」〉

皆さまのご参加をお待ちしております。ぜひ、お立ち寄りください。

◆日時　8月30日(金)午後2時50分～4時20分

◆出店　食品2店舗（お菓子袋、ジュース）、ゲーム2店舗（ひもくじ、ボール投げ）の出店を行います。

◆催し　開閉会式、豊年太鼓、有志による余興、展示物とDVDによる活動の紹介

◆場所　余市養護学校体育館

◆問合せ　余市養護学校寄宿舎（担当：居城☎23―7831）

〈余市紅志高校（旧余市高校）同窓会総会〉

◆日時　8月24日(土)　午後6時

◆会場　ニッカ会館（黒川町7丁目　☎23―4611）

◆問合せ　余市紅志高等学校同窓会事務局（余市紅志高校内☎23―3191）

※本年は「O」のつく期が当番期となり皆様をお待ちしています

児童館

黒川児童館（入舟町☎23―4338）

▽七夕の会
8月3日(土)　午後1時30分～

▽つどいの広場
8月7日(水)　午前10時～

▽ぬりえの会
8月25日(日)　午後1時30分～

沢町児童館（富沢町3丁目☎23―5673）

▽七夕の会
8月6日(火)　午後1時30分～

▽つどいの広場
8月7日(水)　午前10時～

▽体育遊びの会
8月10日(土)　午後1時30分～

▽夏休み工作会
8月14日(水)　午後1時30分～
※事前申込みが必要です

▽ジャガイモ堀り　カレー作りの会
8月24日(土)　午前10時～

お詫びと訂正

広報よいち7月号表紙『リタロード』の説明において、「国道229号のうち」と登載しておりましたが、正しくは「国道229号をメインとした」の誤りでした。
お詫びして訂正いたします。

けんこうひろば

◆問合せ　保健課保健指導グループ（☎21－2122）

妊婦さんお待たせしました！ニコニコたまご教室開催します。

町では、妊婦さんとその家族を対象に、両親学級を開催しています。

初妊婦さんだけでなく、二人目以降のお母さんも大歓迎です。

初妊婦さんからは、「初めての妊娠で、不安やわからないことがあったが、体験を通して気持ちが楽になった」「リラックスの方法や呼吸法を知ることで安心できた」、二人目以降の妊婦さんからは、「経産婦だからこそ、教室に参加していろんな経験談が聞けて良かった。」などのお声をいただいています。

お父さん、おばあちゃんもぜひ一緒に参加してみませんか？お子さん連れでも大丈夫です。

■対象者　妊婦とその家族

■日程　8月29日(木)　午後1時30分～3時30分

■内容

『楽なお産をするために』コース

助産師とともに、お産や妊娠中の過ごし方について学び、リラックス法や呼吸法など実際に体験する事ができます。

■会場　中央公民館

■申込み方法

お電話にてお申し込みください。（保健指導グループまで）

■持ち物

母子健康手帳・筆記用具など

『認知症について学び語り合う会』

例年、夏と冬の2回開催している「学び語り合う会」を今年も開催します。

認知症とはどんな病気？と題して、精神科医の立場からお話ししていただきます。認知症に関心のある方は是非ご参加ください。

■日程　8月24日(土)　午後1時30分～3時30分

■講師　林病院院長　林　和秀　先生

■会場　福祉センター入舟分館　2階

■参加費　無料（申込み不要）

■問合せ

余市町認知症の人を支える家族の会会長　小田原　進　☎23－7163

子宮頸がん・乳がん・大腸がん検診無料クーポン券利用について

日本のがん検診受診率を50％に上げることを目標として平成21年度より「がん検診無料クーポン」の配布が開始され、余市町でも、対象者の方に「子宮頸がん」「乳がん」「大腸がん」検診無料クーポン券を5月末に発行しています。

是非、この機会に検診を受診し、自分の健康管理をしましょう。

クーポン券を紛失した方、転入者でクーポン券の発行を希望される方は、保健課保健指導グループにお問合せください。

▶対象者は

平成24年4月2日～平成25年4月1日までの間に

① 20歳・25歳・30歳・35歳・40歳になった方

子宮頸がん検診（子宮頸部細胞診）女性

年齢	生　年　月　日
20歳	平成4年4月2日～平成5年4月1日
25歳	昭和62年4月2日～昭和63年4月1日
30歳	昭和57年4月2日～昭和58年4月1日
35歳	昭和52年4月2日～昭和53年4月1日
40歳	昭和47年4月2日～昭和48年4月1日

※婦人科エコー、子宮体部がん検診は、子宮頸がん検診に含みません。

② 40歳・45歳・50歳・55歳・60歳になった方

乳がん検診（視触診・マンモグラフィ検査）女性

大腸がん検診（便潜血検査）男性・女性

年齢	生　年　月　日
40歳	昭和47年4月2日～昭和48年4月1日
45歳	昭和42年4月2日～昭和43年4月1日
50歳	昭和37年4月2日～昭和38年4月1日
55歳	昭和32年4月2日～昭和33年4月1日
60歳	昭和27年4月2日～昭和28年4月1日

※乳房エコーは、乳がん検診に含みません。

※大腸内視鏡検査は、大腸がん検診に含みません。

平成24年度

国保特定健診（とくていけんしん） 受診率速報！

18.1％　**（6月末現在）**

※余市町の特定健診は6月から開始となるため、今年度の 受診率はまだお出しできません。

算出され次第掲載していきます！

今月の特定健診

【自分の都合に合わせて、個人で受けに行く検診】

○余市町、仁木町、古平町の指定医療機関

○北海道対がん協会札幌がん検診センター（送迎バス無し）

《詳細は役場保健課へ問合せください。》

余市町でおこったこんな話～その109～

余市町の埋もれた歴史等を紹介し、改めて余市町を再認識するコーナーです。

戦争とニッカ

ニッカウヰスキー（大日本果汁㈱、当時）は太平洋戦争中、軍の監督工場となっていて、将校への配給用のお酒を製造していました。このため優先的に原料が割り当てられ、物資不足の影響を受けずにウイスキー製造を継続していました。戦中、順調にウイスキー製造を続けたニッカウヰスキーでしたが、これにはイギリスからのスコッチウイスキー輸入が途絶えたことも背景にありました。

ウイスキーのおもな納入先は小樽にあった陸軍輸送部船舶部隊（通称、暁部隊）でした。アリューシャン列島へ出撃する同部隊からの注文で、缶入りのウイスキーを製造したこともありました（『ヒゲのウヰスキー誕生す』）。

軍指定の工場になったニッカでしたが、スコットランドからやってきた竹鶴さんの妻、リタさんへの周囲の目には厳しいものがありました。竹鶴家にあったラジオの雑音がひどくて聞きづらいので、従業員が見兼ねてアンテナを立ててあげたところ、敵国との秘密の交信をしていると疑いを持たれたのか、特高警察（反政府的な活動などの監視をする警察組織のひとつ）が踏み込んできたことがありました（前掲書）。また汽車に乗って小樽や札幌に向かう時も尾行がつき、竹鶴夫妻が上京しようとした時には、青函連絡船に乗り込む間際のリタさんが特高警察に取り囲まれ、リタさんだけが余市に送り返されたこともありました。

太平洋戦争が終わった昭和20（１９４５）年10月、連合国軍最高司令官総司令部（ＧＨＱ）が東京に置かれました。同年の秋のこと、米軍のジープ数台が土ぼこりをまきあげて、大日本果汁の敷地に乗り込んできました。突然やってきた米軍に、工場の皆は何事が起きるのかと心配しましたが、竹鶴さんは流暢な英語でひるむことなく対応しました。彼らはスコットランド人のリタさんが余市に住んでいることを知っていて、戦後の混乱に彼女が巻き込まれないようにと、護身用の鉄砲を持ってきてくれたのでした（同）。

その２年後、仙台にあった第四兵団司令部から４人の米軍将校が、うち二人は奥さんを伴って北海道へ熊撃ちにやってきました。一行はリタさんの体調を心配してニッカへ立ち寄り、薬やビタミン剤を届けてくれました。竹鶴さんはウイスキーを２本、お礼の気持ちをこめて彼らへ渡しました。

心温まる交流は、これで終わりませんでした。平成16年３月、一通の手紙が竹鶴さんの息子、威（たけし）さんあてに届きました。

熊撃ちの一行は、竹鶴さんからもらったウイスキーボトルを空けることなく、本国に大事に持ち帰っていたのでした。医師でもあった将校のウォルターさんからの手紙の一部を紹介します。

「１９９７年、ロイド・モーゼズ司令官、そして私の妻とともにそのうちの一本をあけて、ニッカウヰスキーと余市に祝杯をあげました。残りの１本のウイスキーは私のもとにあり、同封いたしましたのはそのボトルケースの写真です。私たちは、このウイスキーをあなたに送りたいと思っております。あなたのお父上（竹鶴政孝さん）と、貴社の伝統（が私たちにもたらしてくれた）この素晴らしい贈り物をあなたと共に分かち合いたいのです。」

写真：ウォルターさんからのボトル（ニッカウヰスキー内のニッカ博物館）

ようこそ大学の研究室へ

「ひらめき・ときめきサイエンス」の余市開講

大学の研究成果を平易に児童生徒に伝えるプログラムで、当日はトマト発育調査・土壌診断や作物栄養の実験を通して診断緑肥の効果を実験・観察します。

テーマ：農業生産をサポートする縁の下の植物をみてみよう
日　時：9月8日（日）10時から15時頃まで
会　場：余市町市民農園（登）、北海道大学余市果樹園
参加費：無料（昼食も出ます）
対　象：高校生20名（先着順）
申込み：ホームページから
https://cp11.smp.ne.jp/gakujutu/seminar
問合せ：北海道大学・北方生物圏フィールド科学センター
学術協力担当
☎：０１１―７０６―２５７２
ＦＡＸ：０１１―７０６―４９３０
メールアドレス：kyoryoku@fsc.hokudai.ac.jp

問合せ　教育委員会社会教育課
☎23―5001

第３１回余市町長寿はりきり運動会開催

今年も、恒例の「余市町長寿はりきり運動会」が、６月２０日に総合体育館で開催されました。

今年でこの運動会も３１回目を迎え、参加者により楽しんでもらおうと、競技種目や走る距離などを見直して企画しました。

参加した、１００名余りの選手は、赤組（赤・ピンク）、白組（白・黄）４色に別れ、紅白で競技を競い合いました。

「飛べペタンク」の競技では応援者も参加したり、新種目の「ボールでお散歩」では二人仲良くロープでボール引っ掛けてリレーし、手こずりながらも楽しい競技でした。

普段、あまり走ったことのない参加者からは「久しぶりに体育館で走りました」との感想が聞かれ、ほどよい汗を流した仲間との交流の時間でした。

また、会場には「余市町交通安全母の会」の方々が駆けつけてくださり、「車に気をつけてください」と交通安全を呼びかけていました。

《新種目に熱戦の参加者》

女性学級も ニュースポーツで汗を流す

女性学級の第４回目の講座は、６月２４日開催されました。

前半の３０分間は参加した２２名で中央公民館周辺の清掃活動をし、その後、フロアーカーリングやペタンクの競技でほど良い汗を流しました。

これらの競技は手軽に楽しめ、仲間との交流も深まることから「またやってみたい。」と参加者に好評な講座でした。

《フロアーカーリングを楽しむ学級生》

色鮮やか…押し花教室

今年も恒例の押し花教室が、女性学級は７月８日、寿大学は７月１１日に開催され合計５０名程参加しました。女性学級は、好みの押し花にアイロンをあてて食卓に雰囲気をつくる箸袋と箸置を作りました。また、寿大学は、昨年制作したカレンダーより一回り大きい年間カレンダーを作りました。箸袋もカレンダーも実用的で、どの作品も、自分の想像力を生かした世界にたった一つしかない作品でした。

出来上がった作品を仲間と鑑賞し合い、心和む講座となりました。

《参加者の製作したカレンダーと箸袋》

寿大学　今月の学習

☆８月８日㈭　第７回講座　午後１時30分～

●名画鑑賞会「毎日かあさん」

日本全国を笑いと涙で包み、劇場ロングラン大ヒットを記録。すべて本音でぶつかる「かあさん」の生き方と、家族の普遍的な絆を描いた感動作・・・最近の話題作！お楽しみに

☆８月22日㈭「研修視察旅行」

○札幌市民防災センター他を視察

○集合　午前８時15分　公民館正面玄関

○出発　午前８時30分

女性学級　今月の学習

☆８月19日㈪　第７回講座　午後１時30分～

●納涼映画鑑賞会「孤高のメス」

現代医療の抱える様々な問題を浮き彫りにしながら、患者の命を救うことだけを願う医師の信念を描き出した感動の医療ヒューマンドラマ。ご期待を！

★今年の映画鑑賞会は最近の新しい作品です！

水産博物館特別展のお知らせ

「美しき余市の絵図・地図展」のテーマで、余市町の絵図や地図を中心に、後志地方の関連資料などを併せての特別展を開催します。

①期間　８月13日㈫～10月14日㈪

②休館日　**８月**：19日・26日
９月：２日・９日・17日・24日・30日
10月：７日

③展示内容　●近世～近代の絵図・地図・武四郎図
●美しき鳥瞰図・街並み・海図など
さまざまな地図

※詳細は余市水産博物館（☎22―６１８７）までお問合せください。

第31回余市味覚マラソン大会参加者受付中

参加希望者は、中央公民館（☎23―５００１）までお早めにお申込みください。

【ボランティアスタッフ募集について

余市味覚マラソン大会運営に携わっていただく町民ボランティアを募集いたします。自分の力を何かに役立てたいと思っている方は、ぜひ応募をお願いいたします。

◆**期日**　９月29日(日)　午前７時～午後１時
◆**場所**　余市町運動公園陸上競技場、体育館及びマラソンコース
◆**募集内容**　①走路安全員（選手走路確保、交通整理・誘導等）②給水係　③駐車場係　④その他（受付、参加賞配布、タグ回収等）
◆**募集人数**　町内在住の20歳以上の男女20名
◆**募集期間**　８月30日(金)締切り
◆**申込み方法**　所定の申込用紙に必要事項を記入の上、大会事務局（中央公民館）まで（郵送、fax、持参、電話等）。
※申込用紙は中央公民館、体育館、図書館、博物館に設置しています。
◆**その他**
・報酬は無償として、会場までは各自でおこしください。
・大会役員として保険に加入します。
・マラソン大会キャップと弁当を提供します。
◆**問合せ**　中央公民館（☎23―５００１）

味覚マラソン大会出店の募集について

味覚マラソン大会開催日に来場者の利便を図るため、本町の地場産品等を廉価で提供する出店を募集しています。

◆**出店日時**　９月29日(日)　午前７時～午後２時
◆**出店場所**　総合体育館前駐車場（入舟420―１）
◆**参加申込み**　参加申込書に必要事項を記入の上、８月30日(金)までに大会事務局（中央公民館）に持参提出してください。
※参加申込書は中央公民館に設置しています。
●出店については若干の条件があります。詳細は大会事務局にお問合せください。
（中央公民館　☎23―５００１）

図書館のすてきな窓

☆**【図書館探検キッズ隊】**
図書館のひみつや本探しのウラワザをみつけよう！一緒に探検しませんか！
◆**日時**　８月10日(土)　午前10時30分～
◆**場所**　図書館２階視聴覚室
◆**対象**　小学校３年生～６年生
◆**締切**　８月７日(水)まで

☆**【ちょっとこわ～い映画とおははなしの会】**
くらいお部屋でおはなしと映画を見ます！いつもとちょっぴりちがう!?おはなし会です。
◆**日時**　８月24日(土)　①午前11時～　②午後２時～
◆**場所**　図書館２階視聴覚室

☆**【おはなし会】**
◆**日時**　８月10日(土)　①午前11時～　②午後２時～

☆**【本のひろば読み聞かせの会】**
◆**日時**　８月７日、21日、28日の水曜日　午前10時30分～

☆**【歌で楽しむおははなしの世界】**
歌や金子みすゞの詩の世界で、秋の空気を感じませんか。芸術の秋を楽しみましょう！
◆**日時**　９月８日(日)午後１時30分～
◆**場所**　図書館２階視聴覚室
◆**語り**　星野まどかさん
◆**歌**　藤田繁さん
◆**伴奏**　小島慶子さん
◆**対象**　小学生以上～大人まで

〈第23回余市町読書体験・読書感想文コンクール作品募集〉

読書を通しての体験や感想を自由に書いた作品を募集します。
◆一人１点400字詰め原稿用紙に小学生低学年２枚、中高学年３枚、中学生・高校生・一般は５枚。一般の方の応募は、図書館に持参もしくは郵送して下さい。
◆**締切**　９月12日(木)まで

☆☆**開館時間**　午前10時～午後６時30分
☆**今月の休館日**　毎週月曜日、31日(土)
◆**問合せ**　図書館（☎22―６１４１）
http://www.yoichi-lib-unet.ocn.ne.jp/

☆夏休み映画会☆〈時間はすべて午後２時～〉

大人向け		子ども向け	
上映日	作品名	上映日	作品名
１日（木）	『浮雲』邦画１２４分	４日（日）	『ピカチュウのなつやすみ』４８分
６日（火）	『ボディガード』洋画１３０分	９日（金）	『となりのトトロ』８６分
８日（木）	『隠し砦の三悪人』邦画１０３分	１３日（火）	『クレヨンしんちゃんオタケベ！カスカベ野生王国』１００分
１５日（木）	『理由なき反抗』洋画１１１分	１７日（土）	『おばけのてんぷら』２４分
１８日（日）	『明日の記憶』邦画１２２分	２０日（火）	『ドラえもんのび太の恐竜』９４分
２２日（木）	『ゴースト』洋画１２７分	２３日（金）	『となりのトトロ』８６分
２７日（火）	『丹下左膳』邦画９２分		
２９日（木）	『タイタニック』洋画１９６分		

ご寄附に感謝

（順不同・敬称略、金額や氏名など寄附者の希望により掲載をしない場合があります。）

★余市町中央公民館用備品として
・一金３００，０００円
（故小嶋澄子殿追善供養として）
黒川町7丁目13番地　小嶋　敏之

★余市町社会福祉事業費（老人福祉）の一部として
・一金１００，０００円
（故小島博殿追善供養として）
富沢町4丁目47番地　小島　智恵子

★環境対策事業費の一部として
・一金１０９，９１４円
イオン北海道㈱
代表取締役社長　柴田　祐司

★町営斎場環境整備事業として
・品名　アコーディオンカーテン（取付工事一式含む）
（３８０，０００円相当）
㈲服部葬儀社　代表取締役　服部　秀己

『「知る事」が　四島返還の　第一歩』
北方四島の一日も早い返還は国民の願いです

よいちの人口

（平成25年６月30日現在）
※（　）内の数字は前月比

人　口	20,627人	（－ 15）
男　性	9,501人	（－ 12）
女　性	11,126人	（－ 3）
世帯数	10,256世帯	（－ 6）

平成２２年国勢調査人口・世帯数（確定値）
人　口　21,258人　世帯数　9,051世帯

■広報よいち８月号（№７４８）
平成25年８月１日発行
■発　行　余市町
〒046-8546　余市郡余市町朝日町26番地
☎（0135)21-2111㈹　FAX(0135)21-2144
Eメール　kouhou @ town.yoichi.hokkaido.jp
ホームページアドレス http://www.town.yoichi.hokkaido.jp/
■編　集　総務部 企画政策課 広報広聴グループ

町税は納期限内に納付をお願いします。

７月２５日は固定資産税第２期、国保税第１期の納期限でしたが、未納の方は至急納付願います。

町税は大切な自主財源です。納期限までの納付にご協力願います。

事業不振、失業、転職、病気などの理由により納期限内納付が困難な方は、そのまま放置せずに納税相談してください。

今月の税
町道民税　２期
国保税　２期
納期限
８月26日

○消費者金融会社・信販会社等から借金の借入・返済を繰り返し、毎月の返済により日常生活が苦しく、税金を滞納している方や既に借金を完済している方でも、利息制限法で定められた利息を超えて借金の返済をしている場合があります。

「過払い金請求」（不当利息返還請求）により経済的な負担を軽減することができます。

借金問題は、法律により解決できますので、心あたりのある方は、ひとりで悩まずに、今すぐご連絡・ご相談ください。

「税金の滞納解消」と「生活再建」のお手伝いができればと考えています。

臨時徴収所をご利用ください
８月２６日（月）17：30～19：00
・役場１階　税務課窓口
・福祉センター本館（富沢町）

納税相談も実施しています。

◆問合せ　税務課納税グループ　☎２１－２１１６

余市町防災講演会のお知らせ

東日本大震災から得られた課題などを踏まえ、町民一人ひとりが日ごろから災害発生時のことを考え、皆さんが災害に対して準備を講じることができるよう知識の普及を図る必要があります。

この度、地震火山観測研究の立場から地震・津波の知識について、北海道大学から教授をお招きし、わかりやすくお話をしていただくことになりました。

皆さんのご参加をお待ちしております。

◆開催日時　９月３日（火）
午後６時30分から８時ころ終了予定
◆会　　場　中央公民館301・302会議室
◆講　　演
演　題
「日本海沿岸における地震と津波のメカニズムについて」
講　師
北海道大学 理学研究院 地震火山研究観測センター
センター長　谷岡　勇市郎　教授
※入場料は無料です。
※ご不明な点がございましたら、お問合せください。
◆問合せ　企画政策課防災グループ
☎２１－２１４２